



## 年頭にあたって

会長 蛭子政喜

会員の皆様、あけましておめでとうございます。令和最初の正月を楽しく過ごされている事とお慶び申し上げます。

今年も龍馬の生き方、考え方など通じて会員相互の連携をより一層図るため、例会などで会員講話を中心に互いに研鑽を図り、会員を増やしなからより一層の交流懇親を図りましょう。

金沢龍馬会の皆様方の益々のご清栄と更なるご活躍をご祈念申し上げます。



## ＜金沢市・山田邸資料館ツアー＞

日時：9月1日（日）

場所：山田友一邸（金沢市東山）

### 【第一回目の山田邸資料館ツアー】

#### “新入会員を中心に参集”

報告 池田義則



9月1日（日）14時から金沢市東山の山田友一邸を訪問し、龍馬の資料を心ときめかせながら拝見

致しました。今回の参加者は、加藤・堀野・松下・川端・谷さんの5名と、私池田の6名で、入会間もない方を優先で実施致しました。

15年程度で集めたとは思えない膨大な資料で、てがみ・掛軸・刀・ピストル・グッズ等々、様々な資料とお話に、参加メンバーもただただ驚くばかりで、是非また来たいと口々に仰っておられました。

### 【第二回目の山田邸資料館ツアー】

#### “山田さん宅見学訪問の記”

9月29日（日）午後2時

報告 朝日喜美子

出席者：越前龍馬会会長前田さん、

金沢龍馬会会員松岡さん、松下さん、



朝日でした。家主山田さん同席です。階段から名前入りの酒の瓶が出迎えてくれました。部屋へ一歩。壁面は本々々。龍馬

の写真、手紙類が所狭しと埋めています。

まさしく龍馬ワールド！話しが全国あちこち飛んで二時間。この部屋を所有する方の龍馬への夢、愛。こだわり。そして豊かな懐具合を感じました。この空間で再来出来るという事なので楽しみです。

### 【第三回目の山田邸資料館ツアー】

#### “山田さん宅見学無事修了の記”

10月6日（日）午後2時

報告 北川優介

さて三回に渡り実施しました山田邸資料館ツアーを無事終了することができました。関係者の皆様ありがとうございました。

山田さんのご協力が得られれば来年度以降も何らかの形で継続させていただければありがたいと存じます。

参加者（講師）松岡さん 家主の山田さん、

朝日・麻井・松下・堀・

北川さん

まず、山田さんの部屋を一言で表すと、昔 憧れた秘密基地でした。

部屋に続く通路には、龍馬に関するグッズ・資料が所狭しと置いてあり部屋にも龍馬の肖像画が出迎え龍馬一色と言った所です。

松岡さんの講演の「天狗党」ですが、天狗党の出来た背景や当時の動きそれに伴っての加賀藩の動きを説明して頂き明治の代の出来事により一層の興味が出てくる内容でとても有意義なひと時でした。また機会があれば参加したいと思います。

山田友一氏に感謝感激です。紙上を借りて御礼申し上げます。

## ＜日展金沢展解説会の報告＞

報告 佐藤正樹

雷鳴が轟き、冬を思わせる天気でした。

さて中田聰山氏が篆刻（題名：秋月春風）で日展に入選されましたが、現在日展石川会展が開催中です。中田氏により二回に分け現地で解説が行われました。

第一回（10月14日）参加者 守山/周藤/北川/  
中田文/川端

第二回（10月19日）参加者 佐藤/紐野/富来/  
中城/寺元/朝日

計11名

第二回目参加の佐藤さんからの報告です。



「第5回日展石川会展」へ行ってきましたので下記のとおり報告します。

石川会展は、昨秋東京の国立新美術館で開催の改組新 第4回日展に出品された大作を中心に百数十点が展示されていました。

今展「書の部門」に、本会副会長の中田聰山氏のみごと入選され、当日は中田副会長から出品者の視点を含めた、わかりやすい解説をいただきました。

参加した6名は、秋の一日を芸術鑑賞に浸り、至福の一時を過ごすことができました。

## 《第31回全国龍馬ファンの集い報告》

(龍馬 World in 高知)

日時：10月26日(土) 27日(日)

会場：高知文化プラザかるぼーと大ホール

(高知市九反田 2-1.)

報告者 金沢龍馬会 周藤英将さん

10月26日(土) 全国大会が開催されました。

参加者：蛭子/宇賀/中城/朝日/周藤/中浦/中田文/  
永崎/俵/中東(会友) 計10名。

令和元年10月26日、第31回全国龍馬ファンの



集いに参加してきました。いわゆる龍馬会の全国大会に初めて参加して参りました。

場所は高知文化プラザかるぼーと大ホール。

13:10からのオープニングアトラクションはスクリーンに突如映しだされた砂と手。

これが目まぐるしく動いて次々と龍馬に関する絵が紙芝居のように作られていくサンドアートと呼ばれるパフォーマンス。初めて見ましたが素晴らしかったです。

続いて主催者挨拶、参加龍馬会紹介、ポスター作成者表彰と一気に続き、休憩をはさんで14:30から薩長土肥代表によるパネルディスカッション。

そして16:00からメインイベント、歴史コメンテーター、金谷俊一郎さんの特別公演「汗血千里駒から読み解く龍馬から令和へのメッセージ」です。

さすがは有名講師。豊富な話題で、全てをお伝え出来ませんが、一番重要だと思ったのは、「今、歴史の教科書から龍馬が消されようとしている。

だが、そんな無味乾燥な教科書が本当に子どものためになるのか？」という部分でした。

「龍馬抹殺」を企む教育関係者のレベルの低さを嘆いておられましたが、全く同感です。

17:30本大会終了後、続いて18時から、はりまや橋商店街のアーケード内特設会場で懇親会です。

およそ100メートルはあるアーケードをほぼ貸し切り状態というダイナミックな会でした。

実行委員長によると「こんな事が許可されるのは高知だけでなんです」とのこと。いやはや印象に残る楽しい懇親会でした。

来年の全国大会は同じ四国の松山。「龍馬が行く」と並ぶ司馬遼太郎の代表作「坂の上の雲」の舞台です。また来年が楽しみです。



## 【花見会のお知らせ】

花見会：4月4日(土) 15:00~

場所：「わかばやし別館」金沢市幸町 15-36  
(犀川桜橋近所)

参加費：¥3,500円

講師：松岡憲吾さん(予定)

新入会員 124番 久保 勝博 125番 長谷川洋子

## 【編集後記】

皆さま、今年も宜しくお祈いします。心の中に常に“龍馬の志し”を持ち張り切ってまいりましょう。

これからもご指導ご鞭撻をいただきながら楽しい会報作りを目指したいと思っています。ゆしみいっぱいです。会報も第22号が完成、漸く皆さまにお届けすることが出来ました。

\*\*\*\*\* 事務局 \*\*\*\*\*

## 金沢龍馬会

会長：蛭子政喜

事務局長：吉田信夫

080-5600-1113

[jitianxinfu@hotmail.com](mailto:jitianxinfu@hotmail.com)

会報担当：中田俊郎 090-7806-2269

[n-toshio@muj.biglobe.ne.jp](mailto:n-toshio@muj.biglobe.ne.jp)

## 金沢龍馬会 公式ホームページ

<https://kanazawa-ryomakai.com>

金沢龍馬会 facebook

<https://www.facebook.com/kanazawa.ryomakai>

